ょ PTA

学習環境が整備されました

PTA会計、国際教育会議返戻金より、農場の更衣室に扇風機、吹〜学校備品購入、部室・運動場・通学路の整備〜

運動場に水飲み場設置、通学路の整備も行いました。学習環境が整 奏楽部にサックスを購入して頂きました。また、あわせて部室の修繕、 い。生徒も活き活きと活動しています。



「力」に変え

集中できる」

謝の気持ちを

活動などで毎日更衣室を使いま 私達は、総合実習やプロジェクト 動物科学科三年 小川真奈美

場は、外で暑い中作業して熱中 ます。感謝の心を忘れずに、 力を保って作業することが出来 室が涼しいので、休憩後も集中 症にもなりかねませんが、更衣 さん出てきて大変です。特に夏 ためにドアを閉めると汗がたく 犬切にしたい 杯勉強したいと思います。 精

購入して頂きました。今まであっ いたので部員全員喜びました。 ので音の出ないキー あり、困って たサックスは、四十年以上前のも 今回、寄贈していただいた楽器 吹奏楽部は、八月二日のマグ ルに向けてバリトンサックスを 吹奏楽部 和田 紗季

一て、練習したいと思います。 も含め、今ある楽器を大切にし きつい練習ばかりでし

す。特に夏場は暑くて、着替える

三年間の集大成

〜インター

場し、健闘していました。 リフティング部とカヌー 部が出 われました。本校から、ウエイト まで、埼玉県でインター 人が行 私達は、この間行われたイ 七月二十八日~八月二十日 たくさんの支え」 力子一部 鎌田 川谷 さんの応援や協力があったか 習を頑張りたいと思います。 ら頑張ることが出来ました。 先生方や先輩、たくさんの皆 した。この結果を残せたのは ので、上位入賞を目指して練 次の国体まで残り一ヶ月な

身に付いた力」

三年間を振返ると、地道で一思います。 ウイト部 新宮 大介

00 ��位で入賞を果たしま

ンター ハーで200 宍位、5

効率よく練習」

陸上部 石崎 圭太

員全員が熱中症にかかることな|導者の山根さんをはじめ応援し 中断されるので、時間も無駄に|番当日、指導者の方から「一人 行って休憩していました。練習が|した。そんな気持ちで迎えた本 が出来るようになりました。部 夏を乗り切りました。

といったヤル気が出てきます。私 が整った事で、「よし!やるぞ!」 ました。部室が整備されて環境|たいと思います。 これからも応 室をキレイに使って、ヤル気を持 て歩く度に「ギシッ」と音がしてい って楽しく練習して欲しいです。 は引退しましたが、いつまでも部 今までの部室は、床が壊れてい 力子一部 吉川 伽歩

全国高校総合文

|島根県の代表として、最高の演 れた全国大会に参加しました。 打ち込む」 食品科学科三年 八月九日から群馬県で行わ 梶谷 彩

業に就こうと考えてい 級で五十七位と振るい ます。部活で身に付いた っていません。 ませんでしたが悔いは残 た。今回の結果は69 kg 私は、畜産関係の職



練習成果を発揮できるか、部長 流し、太鼓に打ち込みました。

す。今回、水飲み場が設置され|をしてこりと言われ、楽しんで掃を行いました。夏だったので、 なり集中も途切れてしまいま|でも多くの人が感動できる演奏 た事で、効率よく充実した練習|演奏することができました。 今まで、給水の度に昇降口まで|として責任や不安を感じていま 地域の方々のおかげです。本当 てくれる親、友達、先生そして この大会に参加できたのも、指

|援よろしくお願いいたします。 |れからも、感謝の気持ちを込め て精一杯太鼓に打ち込んでいき にありがとうございました。こ

夢がハッキリと」

~一日保育所訪問~

かったです。 だ、子供達は素直でとても可愛 圧倒されるばかりでした。た やっぱり子供のパワーは凄く、 私の将来の夢は保育士です。 中央保育所を訪問しました。 動物科学科二年 荒木大海

奏ができるように毎日皆で汗を

今自分に出来ることをしっか

供達との接し方が分かりません さが分かりました。私は保育園 環境科学科一年 古川ジゴー るよう頑張りたいです。 です。子供と関ることは凄く大 てくれて一緒に遊んで楽しかった でした。けれど、子供から近寄っ での実習は初めてだったので、子 「犬変さが分かった二日間」 |日間を通して、保育士の大変

〜家庭クラブ・JRC 海岸清掃~

ッチなどが多く捨てて

%トボトルや花火、

考えさせられた」 家庭ク副会長 黒崎麻衣

JRCと合同で長浜の海岸清

いんだなと思いまし 掃して見ると結構汚 イな砂浜でも、いざ清 ありました。一見キレ

海岸清掃をして、や



(海岸をキレイにしましょう) めて考えさせられま 地球環境のことを改 実際、活動をしてみて 気持ち良かったです。 り終えた時は とても

「スター誕生」

自然な笑顔と充実感

僚や生徒を巻き込みたがる。もちろん、私達生徒 に巡りあえたことを心から幸せに思ったものだ」。 た。ここの教師たちは、教え子の才能を発見する リイッチ先生は、感嘆の声を上げ同僚を呼びに行っ 随筆家の米原万里氏は、チェの学校に通ってた頃 することを「スター誕生」と率直に喜ぶ風がある。 にも瞬く間に喜びは伝染し、そんな才能を持つ人 と、嬉しくてその喜びを一人で抱えきれなくて、同 の体験をこう記している。・ヤスミンカの絵を見たイ 欧米には 生徒の才能が芽を出したり花開いたり

間には、上野愛美さんの山陰中央新報の投稿掲 川谷駿君のインターハイ入賞などがあり、それを喜 優秀賞、古川和希さん、金築浩平君、石橋美咲さ ぶ先生方の声を聞かせてもらいました。 んの県農業鑑定競技の最高得点や鎌田晃輔君と 載、原朱音さんの県フラワー アレンジメント競技最 本校の先生にも、そんな風がある。 この夏休みの

しみにしています。 一学期にはどんな喜びの声が聞けるか、

炎なんだなと思いました

卒業生からのメッセージ

毎日行きたい

と思います。その一言を素直に受け止めて、なぜ指摘され など、周りから指摘してもらわないと気づかない事が多い それは、ほったらかしじゃなく、熱心に指導してもらい自分 す。活躍を期待しています。 たのかを考えて改善できれば、大きく成長できると思いま 下さったので、充実感や達成感の方が大きかったです。 で実験や観察をして疲れましたが、親身になって指導して のために、泊り込みで学習した時の事です。ほとんど寝ない に力が身に付いたと実感できたからです。体外受精の実験 |楽しめる学校」です。 高校生の時は、「シャッが出ているよ」 出雲農林高校は、卒業してからも「来たいと思う学校」 高校生活、来れば来るほど楽しかった事を覚えています。 平成十七年度卒業生 田中 亜佑美

厳しさ・難しさを実感 ~ 県外先進地実習~

「夢が明確に」

吾郷美幸

やりがい

~ 食育事業~

経験をさせていただきました。 |本当に参加して良かったで|しながら会話をしていると緊 県の柴田牧場 全習に行きま 動物科学科三年 ヨーグルトやプリン作りなどの気持ちが強くなりました。|緊張していたけれど、作業を した。牧場の作業だけでなく 迷惑をかけてしまう部分が|す。来年、ぜひ皆さんにも参|張がほぐれてきました。 いろい 八月四日から二週間、静岡|研修になりました。 この研修で、将来はやっぱ

るくらい良い環境で充実した た。でも、最終日には涙が出 くから夜遅くまで大変でし あったり、作業も毎日朝早 で作業したいと思います。

|り「牛と関わりたい」といつ|画し、実施しました。最初は 食品科学科三年 持田菜美 親子でうどん作り体験を企

日月 火 30 |残念でした。八月十八日 (日)学校 れいにしていたたき感謝申し上げま |の協力を得て、グランドを中心にき |ましたが、参加者が少なかったことが 良い話が聞けたとの感想をいただき |が、中身の濃い話をいただきました。 |話をいただきました。 短い時間でした |分と陰のふ部分について具体的なお 緑化管理協力事業を七十人の方々 法サイト」では、ネット社会の光の部 松田修平先生からの携帯電話と違

9月の行事予定

頂

体育祭準備

代休(8/31)

全校朝礼

SC来校

就職試験開始

考査時間割発表

SC来校

出校日 CS

C S

第2回追認考查

出雲市ウエイト大会(本校

県高校陸上新人戦(益田

カヌー国体 (大分~10/1)

インタ

ンシップ

進学者校内選考会

体育祭

目

曜

月

火

土

日 14 15 月 16 火

木 18 19 金

土

日 21

月 22

火 23 24 水

2 水

4 木

5 金

6 日 7

8 月 <u>火</u> 水

10

11 木

12 金

13 土

17 水

20

25 木 金

26 27 <u>土</u>

28

29

を当たり前」に行い

いと思います。

争)

加して欲しいです。

で、以前よりも牛の魅力に気 たが、一日牛と接していたの や哺乳をするとき大変でし 頭数も多く、搾乳するとき づく事が出来ました。 農家で研修しました。乳牛の 動物科学科二年 恵

|は牛にとって住みやすい環境 |利益が上がると思っていまし い 特徴や性格を理解した上 実習で牛一頭一頭と向き合 そのために、私はこれからの た。しかし、一番大切なこと 今までは、牛を多く飼えば



夏休み期間中、北海道の酪|たです。また、丁寧語を使ったり、 ことは本当に難しいと感じました。 どんの作り方を言葉にして説明する さんに言ってもらえて本当に良かっ ろとトラブルもありましたが、最後 には「また参加してみたい!」とみな

PTA事業活動報告

力を身に付けておく必要である。 は、就職の二分化が進んでおり高校 日土)では、高橋龍彦先生からはの 施したPTA夏季研修会 (七月十九 子どもと共に考える進路指導』で この夏休み保護者の皆様を対象に実

環境科学科)

分でも育ててみたい 野菜の糖度に驚いた。

出農で 「驚きと感動体験」

00名の中学生が来校し、希望する学科で実験 十九日に、一日体験入学を行いました。約5 中学生、一日体験入学~

参加者一言コメント や実習を体験しました。

種物科学科)



・将来、土木関係の仕事 生徒マント 験の補助をしまし バターを作るぞ!)

動した。自分で作ったの 初めてバター を作って感 難しかったが、やりがい でおいしかった。 の働きに驚いた。 身近な食品、パンの酵母 滴定値を求める作業は 頃の勉強成果が出て な質問を受けました 良かったです。 の脈の取り方を教え が、答えて教えるこ とが出来ました。日 て下さい」など色々

があった。

動物科学科)

た。家の犬の脈も計って 犬の心音を初めて聞い い、たくさん入学し の良さを知ってもら て欲しいと思います 今回の体験で学校 実習して、作業の楽しさ ・将来、農家を継ぐため 自

の参考になりました。

た。中学生から、犬 動物の健康診断体

(食品科学科)

に就きたいと思った。

と大変さが分かった。

九月十、十三、 八月二十七、三十日

九月十二、二十六日

るためには一つ一つの|ちを個々が持ち、作 ね」 でも、いい肉を作 | そ真剣に」といつ気持 「毎日同じ作業だ|聞いて、「当たり前こ ます。生徒の会話を

編集後記

農業は毎日同じ作業|て、実習に励んで欲し 作業を確実に丁寧に|業をしていると感じ |生み出すことと信じ 重ねが、良い結果を 単調な作業の積み

うよ」農場当番中の

しないといけないと思|ました。

生徒の会話です。

給餌やかん水など、

(流L

おいしい

熱き戦いに向けて ~体育祭準備~

が出雲ドームで行わ 込みを紹介します。 て、各色総括の意気 れます。本番に向け 九月二日に体育祭

(植物 緑色)

った。心機一転で 4位から脱出! 今年から色が変わ

(環境 黄色) ファンキー な夏に

(食品 青色) 昨年に続き、 するぞ! しましょう! 連覇

(動物 赤色) >奪還!「盛り上

チャレンジショップ がれ出農」

スイ 火ウンシー 二十四十十七日